



2012-13

週報



パワー浜松ロータリークラブ事務局
〒430-7733 浜松市中区板屋町111-2
オークラアクティホテル浜松4307号室
Tel/Fax 053-452-0800

Email info@power-hamamatsurc.jp
http://www.power-hamamatsurc.jp

創立/2002年10月22日 RI承認/2002年11月27日
認証伝達式/2003年4月29日
スポンサークラブ/浜松中RC



奉仕を通じて
平和を

田中作次
2012-13年度
国際ロータリー会長

RIテーマ「奉仕を通じて平和を」会長/田中作次(八潮RC)
2620地区のテーマ「クラブは自ら活性し、お互いのつながりを実感しながらロータリーを伸展させよう」
ガバナー/高野孫左エ門(甲府RC)
パワー浜松RCのテーマ「固く結ぼう心の絆、分かち合おう総ての仲間と」会長/小澤邦比呂

第458 回例会10月 9日(火)AM 7:30~8:30

オークラアクティホテル浜松4F平安の間

■司会:森 俊彦 堀内善弘 ■点鐘:小澤邦比呂 ■ロータリーソング:夢のみずうみ
■ゲスト:日置達也さん(新入会員予定者) ルトガー マイヤー君

出席

86名中57名66. 28%
前々回修正出席率76. 66%

会長挨拶

昨日ともううれしいニュースが飛び込んできました。
ノーベル生理学・医学賞で京都大学の山中教授が受賞されました。
会見の中で教授の人間味あふれる内容の話がありました。それは
共に研究する仲間、友人、家族、支援をいただいている機関・国ほ
かすべての人に感謝するという話でした。特許を企業が独占するこ
とを阻止するため、大学が特許を所有し広く情報提供をするそうで
す。素晴らしい考えの中で研究をしています。日本人もまだまだ捨て
たものではないなと思いました。

先週の創立記念例会では船橋屋の渡辺会長にお話をいただきました。
先輩のロータリアン、また200年以上続く企業の経営者の話は
大変参考になりました。翌日にお礼の電話をいれたところ「クラブ名
のとおり大変元気で明るいメンバーが多いクラブですね。拡大委員
の曾根原様との食事楽しかったです」とのことでした。「ロータリー
クラブの置かれている立場は大変な状況にあります。残念なこと
ですが本当のロータリアンが少なくなっているのも事実です。」ともおっ
しゃっていました。そこで真のロータリアンについて考えてみました。
クラブに入会していればロータリアンです。しかし仲間を思い、クラブ
を思い、担当している役割を果たしているかどうか、出席はどうか、
その他義務をこなしているかどうか、これらをクリアして初めて真の
ロータリアンだと私は思います。

東京城東クラブへ訪問した際に受付で前週の週報を渡されました。
週報は次週の例会には出すことになっているそうです。残念ながら
本年度の当クラブの週報は第1回目を除きホームページ上にアップ
してありません。申し訳なく思っております。一人一人のメンバーは
どこかの部会に属しています。部会の内容がどうなっているのか、ど
ういう進捗状況か、それぞれ自分の仕事ができているかどうかをい
ろんな意味の中で考えてください。

クラブでの良くない出来事はクラブ名に悪影響を及ぼします。もち
ろん責任は会長にあると思います。一人一人が思いをもって作り上
げていくそんなクラブにしていきたいと思えます。

城東ロータリークラブに訪問する際に鈴木孝尚さんが『私も行きた
い』と申し出てくれました。ロータリアンは自分の成長のために進ん
で参加してくれる姿勢が必要です。私たちはまだまだ自分づくりがで
きていない若いクラブです。存続のためにも一人一人が考えて行動
していただくようお願いいたします。



幹事報告

①10月6日に甲府で開催された地区の「新会員セミナー」には伊藤
麻衣さんに出席していただきました。お疲れ様でした。



②地区大会が開催されます。11月18日の日帰りを予定しています。
③ねむの木学園より『運動会』『カレンダー注文』のお知らせが届いて
おります。
④次週459回例会は朝例会です。職業奉仕PJの担当です。

委員会報告

ロータリー財団委員会/田淵邦彦

クラブのホームページを管理されている稲野さんをお願い致しまし
てホームページの中にあります、関係リンクの項目から米山記念
館・ロータリー財団にアクセスできるようになりました。

ゴルフ同好会/稲野清治

10月14日に、第113回浜松11RC親睦ゴルフ大会があります。
当クラブからは、13名の参加を致します。今回の大会は、当クラブ
が幹事クラブですので、出場者は早めの出席をお願いします。

スマイル報告

坂井光藏

先週2日遠鉄百貨店で大茶会がありました。お運びさんで手伝い
しましたが、着物が必須です。生まれて初めての着物でしたが、愛
染倉の伊藤さんに助けて頂きました。また、土日は、地元の祭り
でした。天気も良く、事故も無く楽しく過ごす事ができました。色々
なご縁です。ありがとうございます。

伊藤麻衣

青山幹事と二人で甲府の新人研修会に参加してきました。
新人会員の初々しいスピーチや、大先輩のお話をたくさん聞く事
が出来、大いに楽しんでくる事が出来ました。ガバナーからは、
「パワーさん、出席率は向上しましたか!？」と お声をかけて頂
き、このところ欠席が続いた自分を恥ずかしく思いました。青山幹
事、お仕事でお疲れのところ、道中ずっと私の話にお付き合いくだ
さりありがとうございます。

市川祐子(事務局)

実父渥美亮一の葬儀に際し、温かなお心遣いを頂き誠にありが
うございました。また、それに伴うお休みを頂き、青山幹事に助け
て頂き心より感謝申し上げます。お陰様で 通夜、告別式、初七
日を無事終える事が出来ました。事務局での仕事も再開し皆さん
に色々とお世話になります。今後ともご指導いただきます様よろし
くお願い申し上げます。



2012-13

第 458 回例会
10月9日(火)



パワー浜松ロータリークラブ事務局
〒430-7733 浜松市中区板屋町111-2
オークラアクティホテル浜松4307号室
Tel/Fax 053-452-0800

Email info@power-hamamatsurc.jp
http://www.power-hamamatsurc.jp
創立/2002年10月22日 RI承認/2002年11月27日
認証伝達式/2003年4月29日
スポンサークラブ/浜松中RC



書道家 金山 土洲 卓話

自分の世界・「書」を通して精神性と言う事を話していきます。

その前に、車検のコバックをやっている坂井モーターさんのCMをご覧ください。このCMの中で描かれている文字は僕の書、「山」です。

人を見て、「綺麗な人」「汚い人」と言っても手は駄目、それは表面的な事。文字もまた、見た目以外見でなく中身が大事。

「言葉の力・・・眼があれば手はついてくる。」陶芸家の河井寛次郎の言葉ですが、実に含蓄のある言葉です。

技術ではなく感性こそが大事。考え方、生き方、そういう精神性こそが最も大事な事。

展覧会のシステムは「上手い・下手」を決める場所になってしまっており、そういうところにはもう出展していない。

「言霊」、日本人はそのような精神性を大切にしている民族です。言葉の持つ意味は大きく、それを大切にしてきたのが日本の文化です。

一軒一軒の家に、一体どれほどの美術品が飾られているんだろう。子供が見ても解らないじゃなく、子供のうちからどれだけ美術品に接してきたかが大事。

小澤会長の中学一年の女の子に、どれが一番好きか、僕の作品を見比べさせたところ、「私はこれ！」と指差したのが、小澤さんの選んだ作品と同じで、これには小澤さんも喜ばれた。

また二年生の子は、僕の作品のほとんどを見ているから、「眼」が肥えている。書を習えば、おそらくはかなりのものになるはず。

「眼」が出来ると、焼き物を見ても、絵を見ても、いい物が解るようになるもの。

「文房四宝」、書の道具「墨・硯・筆・紙」の事を言います。

この道具の話をするだけでも一時間は必要。最近では書を教えている先生でさえ、墨汁を使うが、それは書を形だけで追いかけているから。優しさや安らぎといった深い精神性は墨でなければ書けない。

僕なんかの使っている墨は30~40年前に購入した物。

このような枯れた墨でもって、始めて「味」を出すことが適うようになる。

綺麗に揃えて書くのは簡単な事。だから、小学生はまず、揃えて書くことから練習するんです。

墨で濃淡をつけ、大小、間隔などのバランスから精神性を表現していくのが『書』だということを頭に刻み込んでください。

